**博士課程教育リーディングプログラム申請書（2022年度）**

提出日　　　　年　　　月　　　日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | フリガナ氏 名 | 　　　　　　　印 | 学籍番号 |  |
| 所属課程・専攻 | 専攻　　　　　年 | 指導教員名 |  |
| 現 住 所 | 〒 |
| 電　 話 | （　　　）　　　　－　　　携帯電話など面接時の連絡の取れるもの　　　　　 | e-mail |  |

|  |
| --- |
| **申　請　理　由**本欄には，博士課程で身につけたいキャリアパス，将来目指している研究分野および研究内容の構想について，冒頭にその要旨を記述した上で，次の点について，焦点を絞り，具体的かつ明確に記述してください。1. これまでの学習・研究内容と，申請を希望するに至った理由
2. 将来関わろうとしている研究開発分野や組織(国内外の大学・研究機関・企業等)と，その理由
3. 博士課程修了までに，自己の能力として何をどのレベルで身につけたいのか
 |
| ☛要旨☚ |

|  |
| --- |
| 申請理由（続き） |
|  |
| 教育・研究実績（博士後期課程からプログラムを開始するにあたり、1. 脳情報工学等，本プログラムに関連した学習・研究の実績、
2. 国内外の大学・研究機関・企業等との連携状況を記述してください。
 |
|  |

|  |
| --- |
| **博士前期課程における必修科目（ブレイン情報アーキテクト科目）に対応する経験等****・**本欄には，博士前期課程の必修科目（ブレイン情報アーキテクト科目）に相当する科目の修得あるいは経験を積んでいることについて，焦点を絞り，具体的かつ明確に記述してください。**・修得必修科目（ブレイン情報アーキテクト科目）とは****①「ブレイン情報概論」　②「脳科学インターンシップ」　③「グローバルサマースクール」の３科目です。**各科目の詳細については，大学HPのシラバスで確認してください。**・選考審査で合格となった場合でも，博士前期課程における必修科目（ブレイン情報アーキテクト科目）で修得される能力が足りないと判断されたときは，これらの必修科目を履修していただくことがありますので，そのことを踏まえ，記述してください。** |
|  |

**博士課程教育リーディングプログラム推薦書（2022年度）**

申請者　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　指導教員氏名　　　　　　　　　　　　　印

|  |
| --- |
| 指導教員の推薦　以下の内容について客観的に評価して下さい。① 応募者の能力、適正　　　　② 国内外の大学・研究機関・企業等との連携の実績③ 応募者の研究進捗状況　　　④ 日本学術振興会のDC1、DC2取得の可能性 |
|  |
| ※リーディングプログラムでは、日本学術振興会の特別研究員制度DC1、DC2への採用を目標の一つとしています |
| ・応募者は，過去５年間で指導した学生の，□ 5%以内，□10%以内，□20%以内該当する項目にレ点を付けてください |
| 国内外部指導教員候補者（国内の企業アドバイザー・他大学教員等） |
| 　　氏　　名： | 所　　属： |
| 　　連携状況： |
| 海外指導教員候補者　　氏　　名： | 所　　属： |
| 　　連携状況： |

※推薦書は，指導教員が記入後、封筒に厳封し、リーディングプログラム推進室事務局(C棟203)へ提出してください。